

連携室だより

Vol.18

登録医療機関(3月現在)151施設 168名の
先生方にご登録いただきました。

発行：宮城社会保険病院
地域医療連携室

2012年3月

退任のご挨拶

地域医療連携室室長 丹野 弘晃



日頃は当院の地域医療連携室をご利用頂きまして誠にありがとうございます。

さて、平成17年4月から当室長を務めさせて頂いていた私ですが、平成24年4月より十和田市立中央病院に異動することになりました。皆様とは信頼感に基づいた顔の見える連携を構築したいとの思いで運営して参りましたので、個人的には大変残念で申し訳なく思います。これま

での皆様のご協力、ご支援に心より感謝申し上げます。

第5次医療法改正の方向性から、当院も機能分化と他施設との連携を推進しながら、地域完結型医療を目指しております。地域における連携の会としては、現在まで188回開催されている当院の宝物とも言える広南臨床研究会(二火会)を核として、地域医療連携室講演会や宮社保地域医療クラスター連絡会などを運営して参りました。これには医師中心の勉強会を基盤にし、共に働く医療スタッフや在宅医療に係わる皆様を巻き込んだ勉強会を企画することにより、地域医療連携の更なる底上げを意図した面もありました。お蔭様で、消化器疾患や循環器疾患の連携はもちろんですが、栄養管理・褥瘡管理・摂食嚥下機能管理等の連携も進みつつあります。

今後ますますきめ細かく密度の濃い連携が必要になってくると思います。やはり連携の基本は、その患者さんにとって最も有益な医療とは何かをお互いに話し合うこと、に尽きると思います。私は異動になりますが、今後も当地域医療連携室に忌憚のないご意見を寄せていただき、さらに育てていただきたくお願い申し上げます。大変お世話になりました。心より御礼申し上げます。



外科診療の紹介

外科主任部長 安西良一



第九回 連携の集いの様子

東北大学大学院医学系研究科
外科病態学講座消化器外科学大分野
教授 海野倫明先生の特別講演



地域の先生方との懇親会



新任医師紹介



糖尿病内科部長 ときたかつひさ 鴫田克久

1月1日付けで赴任いたしました鴫田です。医局時代(旧第三内科)は糖尿病グループに御世話になり脂質代謝をかじっておりました。同じ疾患でも人それぞれ背景は異なり、その方に一番適した治療をご提供できればと考えております。

何卒よろしくお願い申し上げます。

資格・免許等：日本糖尿病学会認定専門医、日本消化器病学会認定専門医、日本消化器内視鏡学会認定専門医
日本内科学会認定内科医、日本医師会認定産業医

CT・MRI 検査受託について

造影剤を使用しないCT・MRI 検査を午後にもお受けしております。胸部レントゲン異常陰影の精査、脳血管障害を疑われた時、外傷の精査などにご利用頂ければ幸いです。検査依頼書に必要事項をご記入頂き、連携室にFAXをお願い致します。折返し連携室より予約票をFAXさせていただきます。

【受付時間】午前8時30分から午後5時まで

地域医療連携室 直通FAX 022-306-1741

患者様は当日撮影のみ行い、フィルムを持参し先生の元へお帰り頂きます。
尚、当院医師の診察・診断は致しません。
(造影剤を使用する場合は、これまで同様午前中に医師の診察を受けて頂きます。)



お知らせ

4月より医師退職(外科・整形外科)に伴い外来医師担当表に一部変更がございます。決まり次第お知らせさせていただきます。

連携室スタッフ

地域医療連携室室長	(副院長兼務)	丹野弘晃
地域医療連携室副室長	(消化器科主任部長兼務)	内 緑
地域医療連携室科長	(看護科長専任)	開沼美由紀
地域医療連携室	(外来看護科長兼務)	菊地真由美
地域医療連携室	(医師事務支援室兼務)	門間ひろみ
地域医療連携室	(医療相談員兼務)	加藤弘江
地域医療連携室	(医事課課員専任)	佐藤桂子
地域医療連携室	(医事課課員専任)	遠藤綾花
地域医療連携室	(医事課課員兼務)	庄子達哉

発行：宮城社会保険病院

仙台市太白区中田町字前沖143番 (代表) TEL 022-306-1711 FAX 022-306-1712

ホームページ <http://www.miyagi-shaho.jp/>

地域医療連携室

(直通) TEL022-306-1740 FAX022-306-1741